



致遠館SSH通信



新しい価値の創造に向けて挑戦する科学的人材の育成を目指して

佐賀県立致遠館高等学校
佐賀県立致遠館中学校
SSH研修部

平成29年5月12日発行 第1号

第三期スーパーサイエンスハイスクール指定決定！



文部科学省より、致遠館高等学校・致遠館中学校はスーパーサイエンスハイスクール（以下、SSH）に指定されました。指定期間は、平成29年4月1日から平成34年3月31日の5年間です。

文部科学省は、科学技術イノベーション人材の育成や確保のための政策を進めています。その政策のひとつとして、先進的な理数系教育と授業改善を実施する高等学校をSSHに指定して支援しています。現在、全国で203校が指定されていて、致遠館高校のSSHの取り組みは12年目になります。

新しい価値の創造に向けて挑戦する科学的人材の育成を目指します

主な取り組み内容（概要）

①創造性の育成

- ・理数科の課題研究、普通科の探究活動、中学校の学校設定教科等
- ・プログラミング学習

②アクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善

③国際性の育成

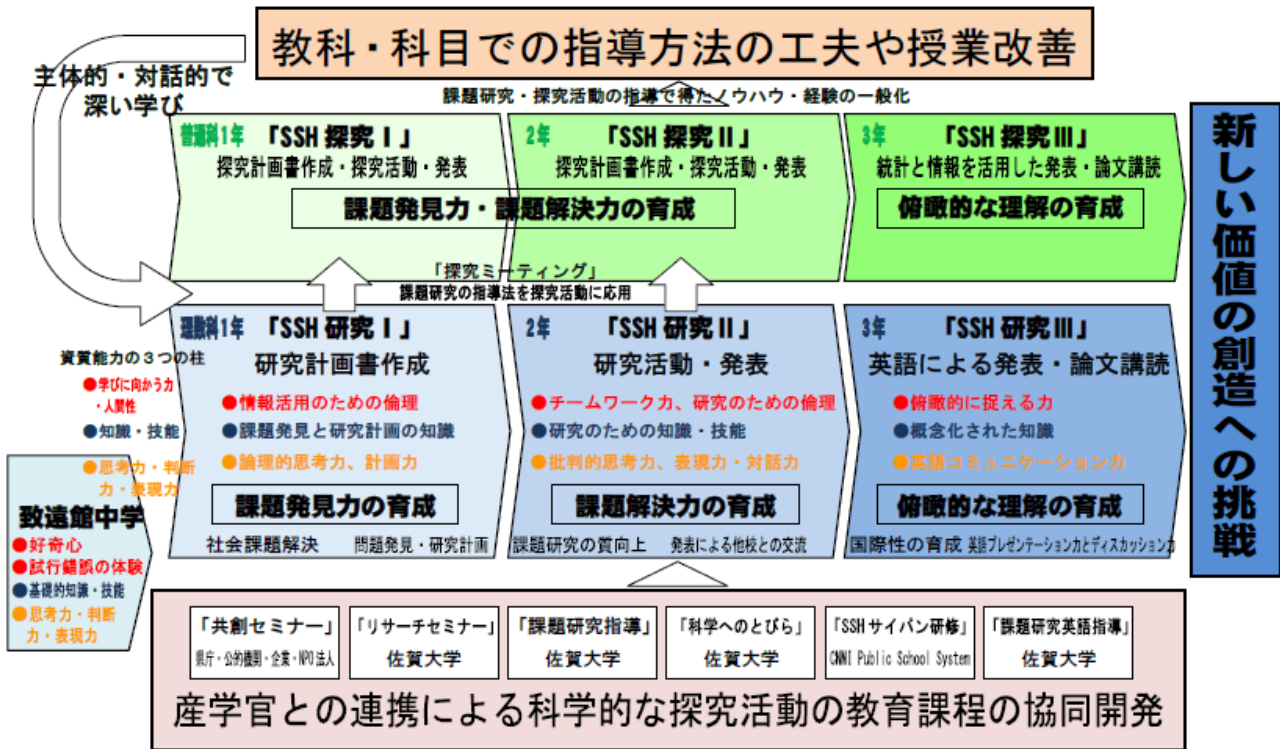
- ・「SSHサイパン研修」、「課題研究における英語指導」、「英語による課題研究発表」

④科学技術人材の育成

- ・佐賀大学「科学へのとびら」、九州大学「世界に羽ばたく未来創成科学者育成プロジェクト」
- ・「科学の甲子園」、各種科学技術・理数系コンテスト（数学、物理、化学、生物）



研究開発目的「新しい価値の創造に向けて挑戦する科学的人材の育成」



理数科1～3年の「課題研究」と普通科1～3年の「探究活動」、中学校の学校設定教科等での学習活動がSSHのメインです。

	1年	2年	3年
理数科 課題研究	科目「SSH研究Ⅰ」 ・物理、化学、生物の基礎実験 ・県内企業やNPO法人による「共創セミナー」 ・佐賀大学による「リサーチセミナー」 ・研究計画書の作成	科目「SSH研究Ⅱ」 ・主体的な研究活動 ・佐賀大学による「課題研究指導」 ・見通し活動とリフレクションを重視し、資質・能力を育成 ・課題研究発表	科目「SSH研究Ⅲ」 ・佐賀大学留学生による「課題研究における英語指導」 ・英語による課題研究発表 ・科学論文を購読し、視野を広げ、大学への学びに向かう
普通科 探究活動	科目「SSH探究Ⅰ」 ・アンケートや統計データを使った人文・社会・自然科学分野等の探究活動	科目「SSH探究Ⅱ」 ・統計処理（数Ⅰ）を活用した人文・社会・自然科学分野等の探究活動	科目「SSH探究Ⅲ」 ・探究活動の発表 ・人文・社会分野の論文を購読
	↑		
	2年	3年	
中学校	教科「トライアル」 ・数学に関する試行錯誤を伴う課題解決の学習 ・例：棒消しの必勝法、モンティ・ホール問題等	教科「探究基礎」 ・理科・数学分野に関する試行錯誤を伴うものづくり活動や実験・演習 ・例：エッグドロップ、ストロブブリッジ等	総合的な学習の時間 「Jr.課題研究サイエンス」 ・理科・数学分野の実験を伴う探究活動

▶ SSHの取り組みや連絡などについて、「致遠館SSH通信」で随時お知らせいたします。